

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652

## 引き続き、京都府・滋賀県内の公立小・中・養護学校に 「リサイクルトイレットペーパー」を寄贈します！

京都銀行（頭取 高崎 秀夫）では、環境保護への取り組みの一環として、平成10年から行内の廃棄文書類をトイレットペーパーなどにリサイクルして使用しております。

平成13年からは子供たちに環境問題に関心を持ってもらうため、この「リサイクルトイレットペーパー」を京都府内の全公立小・中学校および養護学校等に、平成20年4月からは滋賀県の当行店舗所在地の公立小・中・養護学校等にも、ともに年間使用量の約半分相当を年2回に分けて寄贈しております。

今秋も引き続き、子供たちの環境保全意識の一層の向上の一助となることを願い、寄贈いたします。

当行では、平成20年3月に「環境方針」を制定、本部役員で構成した「環境会議」ならびに本部組織横断的な「環境委員会」を設置し、中期的（平成20年度～平成24年度）な行動計画「第一次環境プラン」や「平成23年度環境プログラム」を策定するなど積極的に環境保全に取り組んでおります。

今後も引き続き、環境問題を経営の重要課題として認識し、積極的に環境保全に取り組んでまいります。

### 記

#### 1. 寄贈品

「リサイクルトイレットペーパー」

#### 2. 平成23年10月中に寄贈する学校数および寄贈数量

京都府内	601校	102,052巻	} 春・秋ともに、同等数量の寄贈をしております。
滋賀県内	194校	41,112巻	

京都府は全域、滋賀県は当行店舗所在地（大津市、草津市、栗東市、甲賀市、近江八幡市、彦根市、東近江市）の公立小・中・養護学校等

#### 3. 寄贈の時期

平成23年10月中（毎年4月、10月の2回に分けて寄贈しております。）

#### 4. 寄贈の方法

直接、各学校にお届けします。

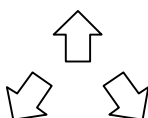
<ご参考>

1. 「第一次環境プラン(平成 20 年度～平成 24 年度)」について

数 値 目 標	<p>当行の CO<sub>2</sub> 排出量について平成 19 年度 (CO<sub>2</sub> 排出量 10,687 t )を基準として、平成 24 年度までに、CO<sub>2</sub> 排出量目標 9,084 t 以下、総量で 15%以上削減。</p> <p>平成 20 年度・21 年度・22 年度で、平成 19 年度比削減目標 8%は達成。</p>
銀行本体の取り組み	省エネ活動、排出権の購入等
お客様・地域社会に向けた取り組み	「京都モデルフォレスト協会」等への積極参加、環境配慮型商品・サービスの提供、排出権取引への対応 等
従業員の取り組み	全役職員の家族における「エコライフ」への取り組み 等

2. 「平成 23 年度環境プログラム(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)」について

銀行全体の取り組み	
<p>&lt;数値目標&gt;</p> <p>当行の CO<sub>2</sub> 排出量について平成 19 年度 (CO<sub>2</sub> 排出量 10,687 t )を基準として、平成 23 年度までに、CO<sub>2</sub> 排出量目標 9,404 t 以下、総量で 12%以上削減。</p>	<p>&lt;主な活動計画&gt;</p> <p>省エネ活動の推進 環境に配慮した店舗設計 低公害車の導入 紙使用量の削減 資源リサイクルの推進 グリーン購入の推進 情報開示の充実 排出権取引の取り組み</p>



お客様・地域社会に向けた取り組み
<p>森林整備活動への積極的な参加 「京銀ふるさとの森」の育成 環境配慮型商品・サービスの提供、環境保全事業のサポート</p>

従業員の取り組み
<p>全役職員の家族における「エコライフ」への取り組み 環境ボランティア活動への積極的な参加 環境教育への参加</p>

以 上